

事業主体名	沖縄市						
令和元年度(繰越)沖縄振興特定事業推進費(市町村)検証シート							
事業名	「おきなわの歴史・文化体験」関連施設整備事業(エイサーの体験・発信拠点)	担当部署名 認定市町村名					
		文化芸能課 沖縄市					
広域性要件または先導性要件の該当有無	<input checked="" type="checkbox"/> 広域性要件 <input type="checkbox"/> 先導性要件	<input type="checkbox"/> 現年事業 <input checked="" type="checkbox"/> 繰越事業					
事業内容	現年事業または繰越事業 事業実施(予定)年度 令和元～2年度						
事業内容	・県内唯一の常設のエイサー体験ができるエイサー会館のあるコザ・ミュージックタウンに大型映像機器を整備し、エイサー文化及び歴史・文化体験周遊ルートのPR・情報発信を行う。 ・「おきなわの歴史・文化体験」観光関連施設への回遊性の向上を図るため、エイサー等文化PR映像制作を行う。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(令和4年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他()						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「補助金」+「市町村負担」ベース)		R1年度	R1年度(繰越)				
	当初予算額	90,906	0				
	増減額	0	0				
	予算の状況	90,906	0				
	前年度から繰越	0	90,906				
	翌年度へ繰越	90,906	0				
	計	0	90,906				
	執行済額	0	88,636				
	うち補助金充当額	0	70,909				
	不用額	0	2,270				
執行率(%) (B/A)	0%	97.5%					
予算の状況の説明	事業全体として概ね計画通りに執行した。						
活動目標(指標)及び達成状況	活動目標(指標)	達成状況					
		R1年度	R2年度	R3年度	R4年度		
	エイサー等文化PR映像プロモーション制作業務委託	目標 (1)	()	()	()		
		実績 1					
	コザ・ミュージックタウン映像機器改修設計業務委託	目標 (1)	()	()	()		
		実績 1					
	コザ・ミュージックタウン映像機器改修工事	目標 (1)	()	()	()		
	実績 1						
達成状況説明	令和元年度より繰り越したが、令和2年度にエイサー等文化PR映像プロモーション制作業務委託、コザ・ミュージックタウン映像機器改修設計業務委託、コザ・ミュージックタウン映像機器改修工事を行い全て実施した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	成果目標(指標)	基準値(H30年度)	目標値(R4年度)	R6年度	R7年度	R8年度	
	エイサー会館の来訪客数	目標	(30,000人)	()	()	()	
		実績	25,000人	22,234人			
	成果目標(指標)	基準値(R年度)	目標値(R4年度)	R6年度	R7年度	R8年度	
	うるま市「おきなわの歴史・文化体験」関連施設のうち、沖縄市「おきなわの歴史・文化体験」関連施設を訪れた来訪客数割合	目標	(20.6%)	()	()	()	
	実績	16.2%					
進捗状況説明	・エイサー会館及びエイサーを活用したPR動画の制作、エイサー会館の情報発信機能の強化、県内外へのPR活動により、観光者等の来訪意欲向上を図った。 ・大型ビジョンの設置工事を完了し、ビジョンにて沖縄市・うるま市歴史文化周遊ツアー動画を放映し、広域的な観光情報の発信を行った。						

成果目標に対する原因・要因分析		改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
取組の検証	コロナ禍以前の来訪客数には届いていないが、令和5年度は、新型コロナウイルスの感染状況が少しずつ落ち着きを取り戻してきたこともあり、前年度より来訪客数は回復傾向にある。	コロナ禍前の来訪客数を超えられるようエイサー会館情報の発信強化が必要。
	今後の取り組み方針	
<p>これまで以上にエイサー会館へ来訪してもらえるよう、大型ビジョンでの放映回数を増やしていく。</p>		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)				
	総事業費	補助対象事業費	補助金充当額	補助対象外経費
	88,636	88,636	70,909	0
沖縄市 25,877千円	委託料 25,870千円	丸正印刷(株)25,870千円		(エイサー等文化PR映像プロモーション制作業務)
沖縄市 2,560千円	委託料 2,486千円	(有)長谷部建築研究所2,486千円		(コザ・ミュージックタウン映像機器改修設計業務委託)
沖縄市 62,470千円	工事費 60,280千円	第一工業(株)60,280千円		(コザ・ミュージックタウン映像機器改修工事)

資金の流れ、点検評価・費用	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	支出先は指名入札方式により選定しており、妥当であると考えます。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	適正な予算規模であると考えます。
	—	受益者との負担関係は妥当であるか。	—
	○	費用・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	費用、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。